

Welウェルなかがわ

WelはWelfare(ウェルフェア)=幸福、福祉という意味の英語からとりました。

編集・発行 社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会

第70号

発行 / 2017.12

五反田学区で 地域支えあい事業が始まりました!



【前列左から:布目区政協力委員長と中島民生委員児童委員協議会長
後列:ご近所ボランティアコーディネーターのみなさん】

五反田学区 保存版

**地域支えあい事業
困りごと相談窓口**

ご近所になる方、心配な方がいらっしゃいましたら、窓口へご連絡下さい。

日時 毎週 水曜日・金曜日 9:00~12:00

場所 五反田コミュニティセンター

相談窓口 TEL 070-5331-7222 相談無料

地域支えあい事業とは…
ご近所、世帯間の助け合いなどのちょっとした困りごとや介護に関する悩みなどをみなさんの身近な場所でお気軽にご相談し、ボランティアや関係機関・専門職が連携して迅速な対応を図り、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指した事業です。

五反田学区に在住の方で
お困りごとはありませんか?
お困りごとを相談し、ボランティアや関係機関・専門職が連携して迅速な対応を図り、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指した事業です。

ボランティアさん募集
地域のために力を貸していただけませんか?

お問い合わせ先
本会窓口へ
介護に関するご相談は
5反田学区地域福祉協議会

お問い合わせ先
5反田学区地域福祉協議会

社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会 TEL (052)352-6257 FAX (052)352-3805
〒464-0801 名古屋市中川区南大塚1-1-1

中川区では平成26年度から名古屋市の委託を受けて「地域支えあい事業」を実施しています。今年10月から、新たに5学区目となる五反田学区で事業開始となり、毎週水・金曜日の午前9~12時、五反田コミュニティセンター(2F)で相談窓口を開設しています。

相談窓口では、ご近所ボランティアコーディネーター5名が学区の皆さんの困りごとを受け止め、ご登録いただいているご近所ボランティアさんの調整や活動の協力依頼など、解決に向けた活動をしています。布目区政協力委員長と中島民生委員児童委員協議会長も事業開始に尽力され、『学区全体で取り組むんだ!』という、熱い想いでこの事業を推進していただいております。

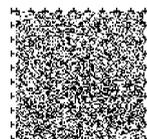
このような取り組みが中川区全体に広がり、困った時にご近所で助け合い、住みやすいまちになるよう今後も取り組みを進めていきます。

五反田学区 困りごと相談窓口

- ★開設日:毎週水・金曜日 9~12時
- ★開設場所:五反田コミュニティセンター(2F)
- ★相談電話番号:070-5331-7222

今号の内容

五反田学区地域支えあい事業が始まりました	1	いきいき支援センターからのお知らせ	5
地域福祉活動計画ニュース	2	子ども食堂広まっています	5
第29回福祉ふれあい広場を開催しました	3	地域包括ケアシンポジウムを開催します	6
はつらつ長寿推進事業活動紹介	3	鯉城学園入学生募集	6
赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール	4	寄付のお礼	6
歳末たすけあい募金運動	4		



SPコードを載せました。

地域福祉活動計画ニュース

平成26年度から5年間にわたり取り組んでいる「第3次地域福祉活動計画」もいよいよ残すところ、あと1年程になりました。今後は第3次地域福祉活動計画の取り組みと併せて、平成31年度から始まる「第4次地域福祉活動計画」の策定も進めていきます。

実施項目⑦『学びあい・気づきあいの場づくり』

小学校等での福祉体験学習



中川区社会福祉協議会では区内の小学校などから依頼をいただき、高齢者疑似体験・手話体験・ガイドヘルプ体験等、様々な福祉体験学習を障がい当事者講師、福祉体験学習サポーターと実施しています。平成28年度からは各学区地域福祉推進協議会メンバー、地域福祉活動計画推進委員※の皆さんにも加わっていただき、一緒に取り組んでいます。

子供たちには、授業の中だけの体験ではなく、自分の住んでいる地域にも目を向け、高齢者や障がいのある人達が地域で暮らし、またその人達を支える人たちがいることを知ってもらう機会になればと思っています。

※ 地域福祉活動計画推進委員：本会が地域住民の皆さんとともに策定した地域福祉を推進するための5か年計画『中川区社会福祉協議会第3次地域福祉活動計画～なかがわ福祉まごころプラン3～』を一緒に実践・活動していただいている地域のボランティアさんです。

名古屋市立工業高校で「赤ちゃんとのふれあい体験」を実施

今年度も赤ちゃんとのふれあいながら、命のつながりや大切さを学ぶ「赤ちゃんとのふれあい体験」を、10月26日(木)市立工業高校で開催しました。

調理や被服など家庭科を学ぶライフデザインという授業を選択している3年生30人(男子生徒29人、女子生徒1人)が対象です。区内の保育園や保健所、子育てサロンなどで呼びかけていただき、16組の親子が参加してくれました。



生徒は、いろいろな赤ちゃんがいることを知り、また、赤ちゃんとのふれあうことで、自分がやさしい気持ちになることを実感したり、自分が親になった時を想像したりして、いろいろな気づきがあったようです。『“子育て”は、手伝うのではなく、一緒にするもの。』という、先輩パパからのアドバイスもありました。

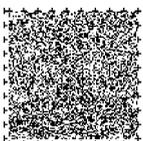
日常ではあまり関わることのない人同士が交流することにより、お互いの理解を深めることができると改めて感じた体験でした。



第3次地域福祉活動計画も30年度が最終年となります。30年度は第3次計画の総括と併せて、第4次計画の策定の1年となります。

これからの中川区をどんなまちにしたいか、一緒に考えていただける『第4次地域福祉活動計画』公募委員を来年1月より募集します。

詳細は広報なごや、中川区社会福祉協議会ホームページなどでご案内しますので、是非ご応募ください。



第29回 中川区福祉ふれあい広場を開催しました

10月15日(日)に、中川区役所富田支所駐車場で開催しました。あいにくの雨と、期日前投票と時期が重なり、会場の一部を縮小しての実施でしたが、多くの方にご来場いただき、ありがとうございました。

会場では、福祉ふれあい広場の参加施設・団体によるステージ発表や模擬店・バザー、福祉体験スタンプラリーなどが行われました。スタンプラリーでは、車いす・手話・点字・メロディベルの体験を行い、多くの来場者に参加していただきました。

その他赤い羽根共同募金作品コンクールの優秀作品に加え、名古屋西養護学校児童・生徒、福祉施設利用者の作品展示も行い、多くの方にご覧いただくことができました。

福祉ふれあい広場の最後を締めくくるお楽しみ抽選会では、イベントの趣旨に賛同していただいた多くの協力企業から賞品をいただき、大盛況の中終了しました。



▲ふれあい実行委員会参加団体による『ふれあい大合唱』



▲福祉体験スタンプラリー (メロディベル)



▲赤い羽根共同募金テントでの水風船コーナー

また、当日の運営には、10代～80代の約60名がボランティアとして参加。各テントで福祉施設利用者や職員さん達と一緒に授産製品などを販売したり、ステージ運営のお手伝いをしたり、本部や共同募金、会場案内や会場内清掃等の様々な場面で協力していただきました。本当にありがとうございました。

これからも障がいのあるなしに関わらず、住民同士がお互いを理解し、交流し合える福祉のまちづくりを進めていきたいと思います。

なお、このイベントは、赤い羽根共同募金配分金と賛助会費を財源に実施しました。

〈協力〉(敬称略・順不同)

JAなごや富田支店/富田眼科クリニック/春田駅前うめだクリニック/春田クリニック/中川コロナワールド/吉田麺業有限公司/有限会社フィレンツェ/ダスキン和泉仙/シャトレーゼ高畑店/タック株式会社/もち吉名古屋戸田店/プレイランドトミダ/名城商事株式会社/居酒屋ゆき

〈第29回中川区福祉ふれあい広場実行委員会〉

つゆはし作業所/富田作業所/NPO法人なかよし/社会福祉法人ゆめネット/サポートセンターbeing小本/中川区障害者基幹相談支援センター/中川区手をつなぐ育成会/社会福祉法人さくらんぼの会/わーくす昭和橋/中川区身体障害者福祉協会/中川区聴覚障害者福祉協会/中川手話サークル/シャローム花塚/中川区老人クラブ連合会/スリヤールワスリランカ/地域ボランティア秋桜/中川ボランティアグループ/愛知県セルフセンター/戸田川グリーンヴィレッジ/中川鯨城会/中川区役所・富田支所/中川区社会福祉協議会



▲イベントを締めくくる『お楽しみ抽選会』

はつらつ長寿 推進事業

みつば会、福祉ふれあい広場でも活躍しました!

10月から新たな参加者も迎え、後期のみつば会が始まりました。みつば会では、介護予防・認知症予防や仲間づくりを目的に、毎週様々なプログラムを行うほか、参加者さんが、楽しみや新たな活動を始めるきっかけづくりも行っています。

福祉ふれあい広場のボランティア活動もそのひとつ。みつば会の皆さんで運営した模擬店「みつばや」のたませんは、「おいしい!」と大変好評でした。

また、ステージでも活躍! 運動と頭の体操を一緒に行う「脳トレ体操」で、会場を盛り上げました。



▲観客の皆さんと一緒に「脳トレ体操」



▲たませんの模擬店「みつばや」

「みつば会」とは?

～名古屋市の委託事業「名古屋市長寿者はつらつ長寿推進事業」の愛称です～

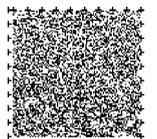
市内在住の65歳以上の方を対象に、中川区16会場、毎週、体操、レクリエーション、音楽、工作などを楽しみながら、介護予防と仲間づくりに取り組んでいます。

現在、前期(4月～9月)の事業を実施中。下記の会場は参加者を追加募集しています。随時見学ができますので、社協までお問合せください。

広見コミュニティセンター(西日置二丁目16-1) 毎週火曜日 9:30～11:30

富永神明集会所(富永三丁目90)

毎週水曜日 10:00～12:00



第69回 赤い羽根協賛

児童生徒作品コンクール

区内小中学校の皆さんから、書道1,693点、ポスター467点のご応募をいただきました。たくさんの力作の中から、中川区共同募金委員会と愛知県共同募金会の審査によって、以下の方々が選出されました。受賞者の皆さん、おめでとうございます！

愛知県共同募金会入賞者 書道の部



名古屋市長賞 一色中学校3年 森 里緒奈さん



銀 西前田小学校5年 田中 佑奈さん



銀 正色小学校3年 高羽 彩優さん

中川区共同募金委員会優秀者(書道の部)



荒子小学校4年 伊奈 杏紗さん



荒子小学校6年 中野 夏紀さん



常磐小学校6年 オモエモチエ エリーシアさん



助光中学校1年 川端 樹璃さん



一色中学校2年 犬飼 晃基さん



山王中学校2年 佐々木 惟さん



長良中学校3年 中村 日菜さん



中川区共同募金委員会優秀者(ポスターの部)



八幡小学校1年 浅井 里奈さん



常磐小学校2年 舟橋 空良さん



野田小学校3年 溝口 わかばさん



露橋小学校3年 坂本 心春さん



荒子小学校4年 堀井 涼さん



篠原小学校5年 徳永 志穂さん



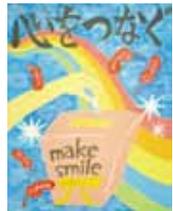
万場小学校6年 二村 光紀さん



助光中学校1年 小鹿 桜依さん



八幡中学校2年 岩瀬 莉子さん



供米田中学校3年 鎌倉 香乃さん

歳末たすけあい募金運動にご協力をお願いします

～つながりささえあう みんなの地域づくり～

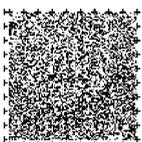
12月1日～12月31日

新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、募金運動を実施します。平成28年度は281,750円のご協力をいただきました。

中川区内のこんなことに使われます

- ひとり暮らし高齢者等寝具洗濯乾燥サービス
- 「地域の底力を応援」助成事業(ボランティアグループ、サロン、子育てサークルなどへの支援) など

皆さまのあたたかいご協力をお願いします。



募金受付・お問い合わせは/中川区共同募金委員会(中川区社会福祉協議会内)まで

いきいき支援センターからのお知らせ

認知症サポーター養成講座を受講してみませんか？



認知症は、誰でもなる可能性のある脳の病気です。認知したり、記憶したり、考えたり、判断したりする機能が障害を受け、社会生活に支障をきたすようになった状態を指します。この講座では、認知症について理解していただき、身近な病気であると感じてもらおうとともに、もし自分や家族、近所の人認知症になったらどのようにしたら良いかといった知識や心構えを学びます。

認知症サポーターは、「なにか」特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解をし、偏見を持たずに、認知症の方やその家族が地域で暮らし続けていくために温かい目で見守る応援者です。

いきいき支援センターでは、下記のように定期的に講座を行っています。また地域住民の皆様や、会社などの職場からのご依頼による出張講座も行っています。今年は、タクシー会社や郵便局など多様な機関においてサポーター養成講座を行いました。受講された方からは、「できない事を怒るのではなく、見守ることが大切と良く分かりました。」「さりげなく地域の方全員が理解し、サポートしていくことが、今後大切だと痛感させられました。」などの感想をいただきました。お気軽に出張講座についてもご相談ください。

～29年度の定期開催予定～

西部	東部
1/16 (火)	12/25 (月)
3/20 (火) ☆	2/19 (月)

☆は分室開催となります。

お問い合わせ



- **東部いきいき支援センター** 電話 **354-8343**
中川区八幡本通二丁目27 コーポ中野1階
- **西部いきいき支援センター** 電話 **352-8258**
中川区小城町一丁目1-20
- **西部いきいき支援センター分室** 電話 **364-7273**
中川区春田四丁目119 プリマヴェーラ1階

子ども食堂 広まっています！！



子ども食堂とは…??

子どもたちがご飯を食べたり、遊んだり、勉強したり…。

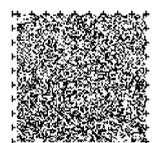
子どもの孤食を防止し、多くの人と食事のできる機会を提供することを通じて、子どもたちが地域の中で様々な人とつながり、安心して過ごせるような楽しい居場所づくりの活動です。

地域の子どもの課題に気づき、そうしたニーズに応える地域の活動として「子ども食堂」が始まりました。子ども食堂は地域の方の参加と協力で始めることができ、誰でも立ち上げることができます。子ども食堂に特別なルールなどはなく、「子ども食堂」といっても高齢者や親子連れなどの参加がOKなところもたくさんあります。

子ども食堂は全国的に広がっており、名古屋市内では、現在31か所の子ども食堂が開催されています。



▲中川区内で開催されている子ども食堂の様子



本会では、子ども食堂の活動に対する助成事業を行っています。子ども食堂に興味・関心がある方は本会までお問い合わせください。

平成29年度 地域包括ケアシンポジウムを開催します

- とき** 平成30年2月16日(金) 午後
- ところ** 中川文化小劇場
- テーマ** 地域が主役の「生活支援」～支えあう地域づくりのヒント集～ (仮)



生活上の困難さに対する支援に、様々な主体が柔軟に取り組む「生活支援」について、多彩な事例報告を通して知り・考えることのできるシンポジウムです。詳細は後日チラシ等でご案内します。

鯨城学園 入学生募集! ~新たな発見や出会いがあなたを待っています~

「学び、仲間づくり、社会参加」の場である鯨城学園では、平成30年4月入学生を募集します!

今回の入学生募集から、音楽を通して健康や福祉のまちづくりについて考えるクラスも始まりますのでご関心のある方はぜひご応募ください。

詳細は、区役所・支所、区社会福祉協議会、生涯学習センター、図書館などで配布中の入学案内をご覧ください。(平成29年11月下旬配布予定)

新たに音楽クラスの募集をはじめます!



【対象】 名古屋市に在住する、60歳以上の方もしくは、本学園の卒業生の方

【募集期間】 平成29年12月1日(金) ~ 平成30年1月31日(水)

【問合せ先】 名古屋市鯨城学園 電話 052-222-7521



名古屋ヤクルト販売株式会社 様

寄付のお礼

寄付金および寄付物品は、中川区の福祉の推進に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

(平成29年8月~10月)

- 伊藤 弘 様
- 名古屋ヤクルト販売株式会社 様
- 高島 順子 様
- 小出 登美子 様



小出 登美子 様
車いすを寄贈していただきました

《事業者の皆さまへ》社会貢献の一環として、寄付金の他、地域のイベント等で使用させていただく物品やお菓子的のご寄付も募っています。これまでも、パチンコ店様や食肉卸売会社様などの企業様から、子ども関係の事業をはじめ各種福祉イベント用として「駄菓子」や「食肉」などのご寄付をいただき、参加者の方々からも大変喜ばれています。ご関心のある事業者の皆さま、ご連絡お待ちしております。

編集・発行

社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会

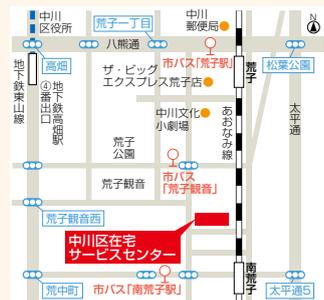
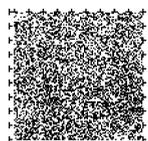
〒454-0875 名古屋市中川区小城町1丁目1-20

TEL (052) 352-8257 FAX (052) 352-3825

メールアドレス nakagawaVC@nagoya-shakyo.or.jp

ホームページ http://www.nakagawashakyo.jp

区内のイベントやボランティア情報案内、研修室の貸出などを行っています。お気軽にお問い合わせください!



=この広報誌は、共同募金配分金と賛助会費を財源に作成しました=

※Welなかがわ(年4回)の定期購読や音訳版・点訳版をご希望の方は本会までご連絡ください。

「Welなかがわ」は、再生紙を使用しています。